

# 仙台市議会 政策報告

発行者  
加藤和彦

仙台市青葉区愛子東六丁目7-45  
TEL.022-392-2213  
FAX.022-392-6176  
<http://k-kazuhiko.com/>

一緒に創ろう!  
仙台の未来  
青葉区発  
No.22  
令和元年6月

## 平成31年度 第1回定例会 一般質問

区役所、総合支所を核とした地域開発を元に、  
今後のまちづくりについてを考える。

### 第1回定例会 一般質問

### 質問と回答

Q1 宮城総合支所管内の抱える課題

A1 地域や関係者と情報共有に努め、活性化、元気な街づくりに鋭意取り組んでまいります。

Q2 区役所・総合支所を核とした地域開発について

A2 新年度、各区にまちづくり推進部を新設し、地域の魅力づくりや課題解決に取り組める体制とする。

Q3 西部地区のまちづくりについて

A3 関連部局とも連携しながらアートを活用する地域活性化への支援のあり方について検討してまいりたい。

### TOPIC

- ・愛子土地利用計画案について
- ・市立学校への空調設備設置工事について(宮城総合支所管内)
- ・宮城地区の将来に向けて ①平成31年度主な予算案概要
- ・主要事業の内示状況(宮城総合支所管内)
- ・平成31年度組織改正について ②平成30年度補正予算案の概要
- ・平成31年度 施工箇所一覧表



## TOPIC

### 平成31年度 施工箇所一覧表

\*平成31年度発注予定の工事(財政内示ベース)及び平成31年度への繰越予定工事 平成31年3月1日現在 宮城総合支所道路課

No.	工事件名	施工場所	金額(千円)	工期	工事概要			
					工種	延長(m)	幅員(m)	設計概要
1	(市)高畠定義線(高畠工区) 橋梁上部工工事(その1)	青葉区大倉字高畠 地内	-	2/4期 発注予定	道路改良	-	7.5	橋梁上部工
2	(市)高畠定義線(高畠工区) 桟道橋設置工事(その1)	青葉区大倉字高畠 地内	-	3/4期 発注予定	道路改良	-	7.5	桟道橋
3	(市)高畠定義線(高畠工区) 橋梁下部工工事(その3)	青葉区大倉字高畠 地内	-	2/4期 発注予定	道路改良	-	7.5	桟道橋 橋脚
4	(主)定義仙台線(畠前北工区) 道路防災及び復旧工事	青葉区芋沢字畠前北 地内	-	1/4期 発注予定	法面処理	-	-	法面工 落石防護網工
5	(市)高畠定義線(高畠工区) 橋梁下部工工事(その1)	青葉区大倉字高畠 地内	450,360	H30.7.5 ～H32.1.31	道路改良	-	-	橋脚
6	(市)高畠定義線(高畠工区) 橋梁下部工工事(その2)	青葉区大倉字高畠 ～海老沼 地内	451,116	H30.8.2 ～H31.11.29	橋脚	-	-	橋脚
7	(市)高畠定義線(高畠工区) 道路改良工事(4工区)	青葉区大倉字海老沼 地内	34,311	H30.8.22～ H31.5.31【延期予定】	道路改良	47	-	擁壁工 補装工
8	(市)赤坂明神線道路改良工事	青葉区芋沢字赤坂 地内	59,184	H30.11.1～ H31.6.28【延期予定】	道路改良	200	15.0	擁壁工 補装工
9	(市)堀切線側溝整備工事 (その2)	青葉区上愛子字車地内	7,830	H30.12.20～ H31.4.25【延期予定】	側溝整備	100	-	側溝工
10	(主)定義仙台線(郷六地区) 側溝整備工事	青葉区郷六字岩下地内	4,050	H31.2.19～ H31.5.31【延期予定】	側溝整備	100	-	側溝工
11	平成30年度(主)定義仙台線 (大倉シェッド)補修工事	青葉区大倉字高柵地内	75,792	H30.12.26～ H31.5.31【延期予定】	シェッド改修	50	-	シェッド補修
12	(市)サイカチ沼線(中沢橋) 橋梁補修工事	青葉区上愛子字芋郷 地内	25,272	H31.1.10～ H31.5.31【延期予定】	橋梁補修	7.1	5.0	橋梁補修
13	(市)倉内八ツ前線(中田橋) 橋梁補修工事	青葉区芋沢字中田西 地内	16,092	H31.1.10～ H31.5.31【延期予定】	橋梁補修	5.4	4.0	橋梁補修
14	平成31年度(主)仙台北環状線 (葛岡工区)舗装改修工事	青葉区郷六字葛岡 地内	-	1/4期発注予定	舗装改修	300	7.5	舗装工
15	平成31年度(国)457号 (網木工区)舗装改修工事	青葉区芋沢字網木 地内	-	1/4期発注予定	舗装改修	150	7.5	舗装工
16	平成31年度(市)滝の瀬支線 10号線外1線道路改修工事	青葉区落合三丁目 地内	-	2/4期発注予定	側溝改修	270	-	側溝工
17	平成31年度(国)457号 (愛子東工区)歩道改修工事	青葉区愛子東三丁目 地内	-	2/4期発注予定	歩道改修	300	-	側溝工
18	平成31年度(国)457号 (落合五丁目工区)舗装改修工事	青葉区落合五丁目 地内	-	2/4期発注予定	舗装改修	250	7.5	舗装工
19	平成31年度(一)秋保温泉愛子線 (上愛子工区)舗装改修工事	青葉区上愛子字新宮前 地内	-	1/4期発注予定	舗装改修	130	7.0	舗装工
20	平成31年度(市)明神夜盗沢線 (荒神工区)舗装改修工事	青葉区芋沢字荒神 地内	-	1/4期発注予定	舗装改修	285	6.3	舗装工
21	平成31年度(主)定義仙台線 (大倉シェッド)補修工事	青葉区大倉字高柵 地内	-	1/4期発注予定	シェッド 改修	85	-	シェッド補修
22	平成31年度(国)457号 (白沢工区)歩道改修工事	青葉区上愛子字折葉 地内	-	2/4期発注予定	歩道改修	270	2.1	歩道改修
23	平成31年度(一)泉ヶ丘熊ヶ根線 (下窪工区)舗装改修工事	青葉区大倉字下窪 地内	-	1/4期発注予定	舗装改修	200	6.5	舗装工
24	平成31年度(市)吉成伊勢幹線7号線 (国見ヶ丘五丁目工区)舗装改修工事	青葉区国見ヶ丘五丁目 地内	-	2/4期発注予定	舗装改修	100	6.0	舗装工
25	平成31年度(一)泉ヶ丘熊ヶ根線 (菖蒲沼工区)舗装改修工事	青葉区大倉字菖蒲沼 地内	-	2/4期発注予定	舗装改修	200	6.5	舗装工
26	平成31年度(主)定義仙台線外3線 (大倉工区外)道路標識補修工事	青葉区大倉字寺下 地内	-	2/4期発注予定	標識補修	-	-	標識補修
27	平成31年度(市)国見ヶ丘中央線 (国見ヶ丘一丁目工区)舗装改修工事	青葉区国見ヶ丘一丁目 地内	-	2/4期発注予定	舗装改修	250	7.0	舗装工
28	(市)銅谷原線(横前橋) 橋梁補修工事	青葉区芋沢字銅谷原 道下東 地内	-	3/4期発注予定	橋梁補修	7.7	4.1	橋梁補修
29	(国)457号(広瀬小学校前歩道橋) 耐震補修工事	青葉区下愛子字下原 地内	-	1/4期発注予定	橋梁補修	16.0	1.5	歩道橋補修
30	(市)赤坂明神線(川窪橋) 橋梁補修工事	青葉区芋沢字河窪 地内	-	3/4期発注予定	橋梁補修	9.5	7.3	橋梁補修
31	(主)定義仙台線(郷六橋) 橋梁補修工事	青葉区郷六字葛岡 地内	-	2/4期発注予定	橋梁補修	2.9	5.9	橋梁補修

\*1/4期とは4月～6月、2/4期とは7月～9月、3/4期とは10月～12月、4/4期とは1月～3月

現在直面している課題解決のみならず、これから医療・福祉サービスや行政機関の窓口業務にも定期的な改革をもたらすこととなります。

かつて、1970年の大阪万博において、我々が目の当たりにした携帯電話や電気自動車といった未来は、今や現実のものとして、日常生活に溶け込んでおります。我々のこれららの責務として、未来を担う子供たちに、どのような夢を提示できるか、そうしていかに世界に向けて一地方から発信していくことができるか、こうした観点も非常に重要なと考えます。

これからまちづくりを考えていくにあたって、重視すべきは、区役所、総合支所の職員がいかに主体性を持って取り組んでいくかといった視点であります。これまでの本庁と区役所といった関係ではなく、自分たちの区の素晴らしさを自分たちでしっかりと捉えて、積極的に発信し、そのことによって、企業の投資も獲得していく、そういう取組みを進めることができます。

今、宮城総合支所を中心とする愛子地区において、新たなまちづくりが進みつつあります。まさにこうしたエリアを一つのモデル地区として、地域に住まう市民の皆様に夢を与える取組みを区役所、総合支所が中心になつて進めていく、それを推進していくのが、今回ご提案されるいる区役所におけるまちづくり推

西部地区のまちづくり、地域活性化については、まちづくり政策局において仙台市郊外住宅地・西部地区まちづくりプロジェクトを推進するなど、本市としても積極的に事業を展開しているところであり、成果が出つつあるものと認識しています。また、作並・新川地区においては、複雑かつ多様化する諸課題に的確に対応していくためには、行政もまた

進部の主要な仕事であるべきと考えます。

地域の発展には、そのハブとなる区役所、総合支所の機能強化と充実が不可欠と考えますが、当局はどのような構想をお持ちなのか、お伺いします。

――**A**　仙台市長――

区役所、総合支所を核とした地域開発についてのご質問でございます。

本市仙台市が、都市としての魅力を更に高めて、躍動し、輝き続けるまちとなるためには、まちの主役は人である、との理念のもと、市民の皆様方がいきいきと活躍する力を充分に引き出すということが肝要であると考えております。

また、時代の転換期を迎えて、複雑かつ多様化する諸課題に的確に対応していくためには、行政もまた

平成元年4月1日、仙台市は念願の政令指定都市となり、5区役所、2つの総合支所という体制でスタートし、今日に至っています。発足当時、88万人ほどだった人口も、現在は108万人を擁し、特に、宮城総合支所管内においては、平成元年当時、約33600人だった人口が、昨年には、約73400人へと、実に2倍を超える増加となつて、いる状況にございます。

確かに、愛子、落合、栗生、吉成地区といった市中心部に隣接する地域においては、大型店舗をはじめ、クリニック、各種事務所などの集積も進み、人口が増加しておりますが、このため、仙山交通の動脈である国道48号線の慢性的な渋滞も顕在化している事実もございます。

一方、作並・新川、熊ヶ根、大倉地区といった地域においては、人口が近年急速に減少してきており、65歳以上の高齢者の割合は、実に約42%となつております。

宮城総合支所管内においてさえ、こうした地域間の乖離が年々進んで、いる状況を踏まえますと、何らかの手を今、打つておかないと、将来にわたり、大きな課題を残すことになるのではないかと危惧を抱くわけであ

そこで、当局はこうした宮城総合支所管内が抱える課題について、どのように認識しておられるのか、まずお伺いいたします。

## 宮城総合支所管内の 抱える課題

そこで、当局はこうした宮城総合支所管内が抱える課題について、どのように認識しておられるのか、まずお伺いいたします。

した機会  
果が広く  
部局と連

## 区役所・総合支所を 地域開発について

第1回定例会  
2  
部局と連  
絡が広く  
した機会

—Q ↓↓ 加藤 和彦 議員 —

宮城総合支所管内を横断する仙山線は、日本で最初に交流電化による鉄道の運行が実現した路線であり、それが後の新幹線への成功につながっている歴史を顧みれば、この地域はまさに社会実証の先進地といつても過言ではなく、これからも様々な先進技術の実証をまちづくりに活かしていく手法も、この地域の発展に向けた一つのテーマになりえると考えております。

例えば、飛躍的に進歩しているVRをはじめとする映像コンテンツとすぐそこまで実用化が迫っている5Gといった通信インフラの組み合わせとともに、自動車の自動運転やドローンによる宅配といった新たな技術を活かし、自宅で、まるでその場にいるかのような臨場感の中で、買いたい物ができ、しかも、それらが自動で配達されれば、過疎地での買い物難民への一つの解決策が提示できるかと考えます。

また、自宅に居ながらにして、映像による遠隔診療や福祉関係の書類申請ができるれば、わざわざ医療機関や行政機関に出向かなくても、必要な

平成29年9月に「作並・新川地区活性化連絡協議会」を設立し、青葉区で もこの動きを積極的に支援するため、作並・新川地区活性化事業を「とるさと底力向上プロジェクト」として位置付け、宮城総合支所ふるさと支援担当が協議会と連携して取り組んでおり、今年度は協議会内に4つの部会を置いて、それぞれに地域活性化のための具体的事業の検討を開

近年は不景気を逃れられないしながら、地域にお住まいの方だけでなく、様々な方々を巻き込み、その関わりの中で地域の活性化につなげようとする取組みが全国各地で行われるようになりました。

震災からの復興支援の中には、アートを核とした活動が多数あります。例えば石巻地域では、2017年に「アート」「音楽」「食」をテーマにして「リ・ボーン・アートフェスティバル」が開催され、延べ26万人を動員しました。多くの方々が牡鹿半島など石巻の地を訪れ、その地域の姿を実際に見感じ、その機会であつたと同時に、地域にとりましてはアートによる新たな活力や賑わいづくりの可能性を見出すことにつながつたのではないか

西部地区のまちづくりについて

震災からの復興支援の中には、様々な方々を巻き込み、その関わりの中で地域の活性化につなげようとする取組みが全国各地で行われるようになりました。

従来の延長線の発想のみならず、きちんと将来を思い描き、その実現に挑戦する気概を持つて取り組む必要がございます。

新年度、こうした想いを形にするべく、各区にまちづくり推進部を新設し、これまで以上に職員が現場に足を運び、多様な知恵や力をかけ合せて、地域の魅力づくりや課題解決に積極的に取り組める、その体制とするとところでございます。

加えまして、ＩＣＴやＡＩの活用は、事務の効率化のみならず、人口減少社会における様々な困難を解決する突破口ともなりまして、地域の発展を先導する可能性を持っているものと確信しております。

今後とも、私自らが先頭に立って、戦略的な都市経営により、本市の未来に向けて歩みを進めてまいる所存でございます。

始したと伺っております。こうした取り組みは、人口減少と高齢化が急速に進行する地域での将来に対する危機感の高まりによるものと存じますが、全国の人口は平成27年に初めて減少に転じました。本市においても、近い将来、人口減少の局面を迎える、少子高齢化のさらなる進展が確実視されています。このような状況の中で、市民生活や地域社会への影響を考えると、まちづくりの担い手の確保は避けて通れない課題であると考えます。

こうした中で、これからの中づくり活動の主体は、地域にお住まいの方だけでなく、地域と関わりのある、あるいは関わりがなくとも関わろうという意思のある方など、幅広い方々であろうと考えます。

近年はアートをきっかけにしながら、地域にお住まいの方だけでなく、様々な方々を巻き込み、その関わり

# 第1回定例会

## 2 一般質問

---

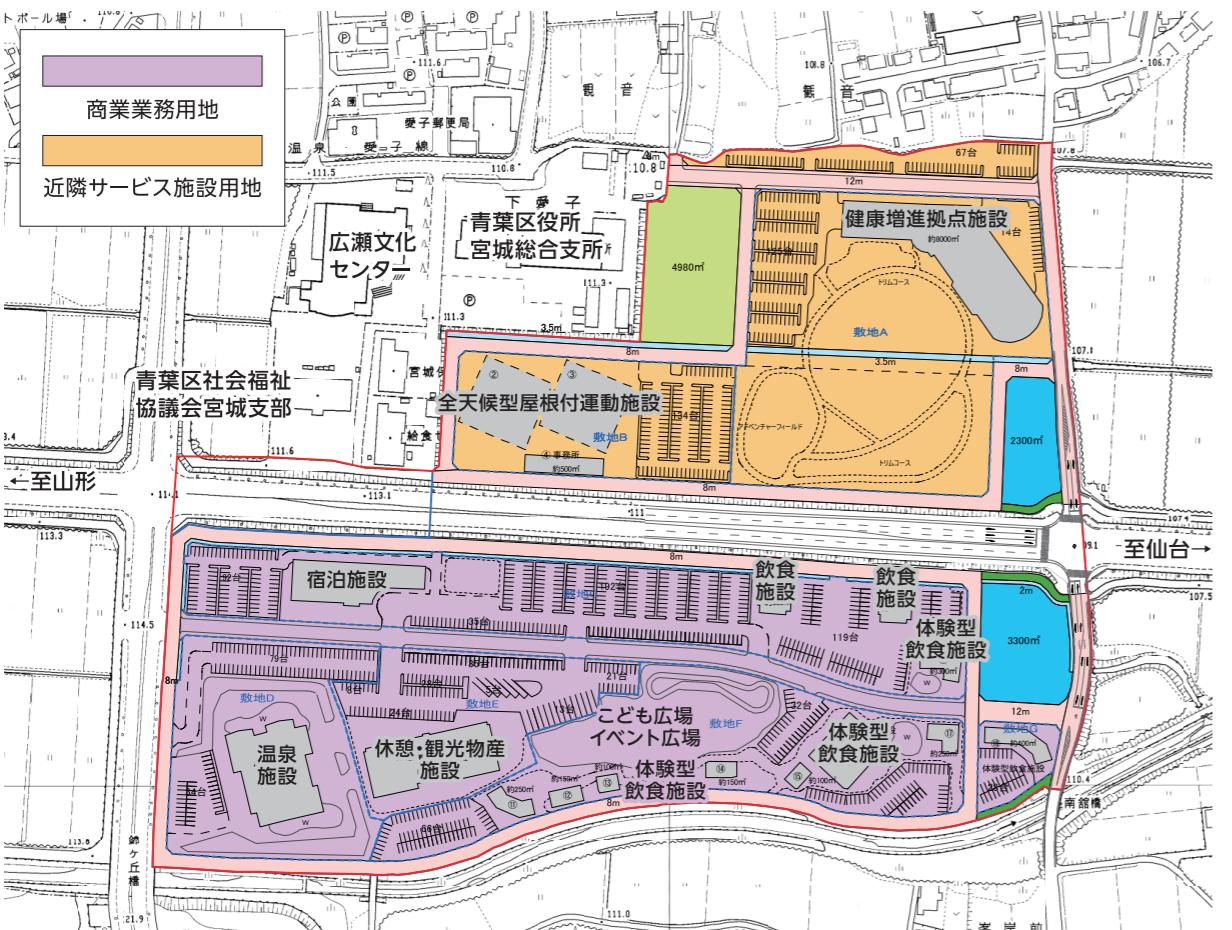
### 地域開発部局と連携を密にし、様々な地域や

ついて  
日支所を核とした  
活性化、元気なまちづくりに鋭意取り組んでまいります。

## TOPIC

## 愛子土地利用計画案について

仙台市都市計画審議会、宮城県都市計画審議会で審査され、可決された素案(図面)です。



2019年～2021年 環境アセス調査の実施 2021年 土地区画整理組合設立(予定)  
2022年 工事着工(予定) ※今後スケジュール等や素案(図面)の内容変更はあります。

## 市立学校への空調設備設置工事について（宮城総合支所管内）

令和元年度中に全ての市立学校へ空調設備工事が決まりました。

対象校	工期
広瀬中学校	令和元年7月31日まで
吉成中学校・広陵中学校	令和元年12月13日まで
錦ヶ丘中学校・折立中学校・南吉成中学校	令和2年3月6日まで

※今後の発注予定…小学校を順次発注し、今年度中にすべての工事発注を行う予定としている。

大沢中学校は大規模改修工事にエアコン設置改修が組み込まれています。

7/2・3開札、7/26契約期限

工 期:令和3年1月15日まで

工事内容:外部→外壁改修・屋上防水工事

内 部: トイレ改修・床改修・配管更新・多目的ホール天井改修・エアコン設置

と推察しています。2019年夏には2回目のフェスティバルが開催されると聞いています。

本市におきましても、平成28年度から「せんだい・アート・ノード・プロジェクト」がスタートしています。アーティストのユニークな視点と地域の資源や課題をつなぐこの事業は、復興まちづくりの意義も踏まえつつ、宮城野区岡田の新浜地区において、地域の資源である貞山運河に注目した事業が展開されていると聞きます。地域にお住まいの方々と協働しながら、津波で流された橋に代わり、アートの橋を貞山運河に架けるという、震災からの復興と新たな賑わいづくりを目指すプロジェクトだと伺っています。

このように、アートがきっかけとなり、自分の住む地域に関心を持つたり、地域の外から人を呼び込むことにつながつたりすることで、地域に活力が生まれ新たな賑わいを生み出す可能性は十分にあります。全国各地でこのような取組が盛んに行われていることからも、本市においてもこのような取組を推進することは大いに意義があるものと考えます。

そこで改めてお尋ねします。外部の資源も活用しつつ、アートの視点を取り入れたイベント等をきっかけしながら、地域づくりにつなげていくことは、地域活性化を進める上でも、有効な取り組みであると考えますが、ご認識を伺います。

アートの持つ力は、いろいろな分野で活用ができるものと思います。近年は、高齢者施設などの取り組

みもありますが、アートを教えるの一環として取り入れているあります。全国的には、学校N P O 法人など経営形態もある小中高等学校やフリースクールなど学校種別も様々ですが、子たちが集う施設が地域にあること賑わい・活性化に良い効果が出るのと考えています。

昨年の第1回定例会、また不定例会において、作並小学校の問題についての議論がありまちの学びの場としてだけではなく西部地域においては児童生徒が進んでいますが、学校は子たちの学びの場としてだけではなくコミュニケーションの中心でもあります大人の学びの場、地域社会となりの場でもあります。

学校が統合という方向には合には学校の跡施設活用も含め地域に関わる方々と、まちづくりについてより丁寧に取り組んとが何より必要であります。

そうした中、地域の高齢化ことで、当該地域のまちづくりの担い手不足が深刻になるおそれがあります。今後、まちづくりの担い手となるいくであろう地域の若者の考え方や意見を生かし、地元のある方々と共に、まちづくりの中心となつて活動していくく人材育成にもつながる取り組まれるものと考えます。

石巻地域や宮城野区の取り扱いは、まちづくりの担い手に見える際に、参考とするべきものでないでしょうか。

アートをきっかけとした地

地域づくり組み立ての手が思ふ新をのりの新業者展場の性をのづがまくいわゆるな法人、学校も活動育の統合をした。減少のどもたぐ地域へまたのつなつた場で、くくりにいくこが進むりの担もあり手とい方々域に關ためのめが望んで考いては

りの可能性について触れてまいりました。本市の西部地域におきましては、地域が持つ特性、また、これか  
ら、アートの持つ力を活用し、まちづくりにつなげられる可能性があるのではないかと考えますが、ご所見  
伺います。

アートの視点を取り入れた地域活性化について

アートの視点を取り入れた地域活性化についてでございます。

今日のアートとの関わり方は、美術館やギャラリーで鑑賞して樂しみだけでなくて、実際に作品に触れたり、また作品づくりに参加するなり、より身近なものとなつてきております。

例えば、里山をフィールドにした渋県十日町の大地の芸術祭、また店街の空き店舗を活用した若手作家による展覧会など、様々な生活の所を舞台にアートプロジェクトが開を開をされてきております。

こうした動きが増えておりますは、アートが、人々の興味と関心呼び起こし、交流と賑わい、またたな街の活力、魅力を生み出す力備わっているからではないかとります。

とりわけ、地域の方々とアーティストが協働しながら作品を制作する法は、特色ある地域づくりにつながるものでありまして、結果として

アートの視点を取り入れた  
地域活性化について

# 西部地区の可能性について A ▼ 教育長

## 宮城総合支所管内の将来に向けて

### ○現状

宮城地区管内における推定人口(各年度10月1日現在)

平成元年以降、一貫して増加しているが、近年、増加が落ちきつつある。

	人口	対元年比
平成元年	33,643人	—
平成10年	55,047人	163.6%
平成20年	66,118人	196.5%
平成30年	73,399人	218.2%

- ・宮城地区管内の年代別住民基本台帳人口(平成30年10月1日現在)
- 15歳以下の若年人口の割合は、全市平均より高い。

	宮城地区		全市	
	人口	構成比	人口	構成比
15歳以下	11,950人	16.1%	143,178人	13.5%
16歳～64歳	44,769人	60.4%	670,221人	63.1%
65歳以上	17,424人	23.5%	248,724人	23.4%
合計	74,143人	100.0%	1,062,123人	100.0%

- ・落合、栗生、愛子地区には、店舗・クリニック・事業所などの集積が進んでいる。
- ・仙山線と国道48号線が地区中央部を横断しており、交通の便が良く住みやすいが、国道48号線については仙山交通の動脈であり、慢性的な交通渋滞が問題になっている。
- ・一方、作並・新川地区、熊ヶ根地区、大倉地区など西部地区の人口は、近年、減少の幅が大きくなっている。対して65歳以上の高齢化率は年々上昇を続け、現在は約42%となっている。

	人口	対元年比	高齢化率
平成元年	3,794人	—	14.8%
平成10年	3,758人	99.1%	21.8%
平成20年	3,258人	85.9%	31.0%
平成30年	2,544人	67.1%	41.9%

※上表の人口は、作並・新川・熊ヶ根・大倉の合計である。

・こうした現状を踏まえ、更に宮城総合支所管内エリアが発展していくことを期待し、将来に向けて以下に課題を示す。

### ①総合支所の機能強化

- ・人口7万人を超える地区を所管する総合支所として、平成30年度に保健福祉機能の強化を図り、保護業務を担う管理課を新設するとともに、保健福祉課の業務を拡充。今後も市民サービス拡充のため、さらなる機能強化が必要。
- ・老朽化している宮城総合支所の将来的な建て替えが必要。

### ②宮城総合支所管内のまちづくりの主な施策

- ・人口急増地区がある一方、作並・大倉地区など西部地区では人口減少と高齢化が進行していることから、地域課題に応じたきめ細かな対策を講じる。
- ・みやぎ台・吉成・国見ヶ丘等の郊外住宅の公共施設の経年劣化に対応し、適切な維持管理を図る。
- ・仙山交流の玄関口としての起点づくりを進める。
- ・国道48号線の複線化とともに、道路拡幅整備を図る。
- ・仙山線及び国道48号線から離れた地域における交通問題について、地域交通システムの導入などを含め、広く対策を検討し、利便性の向上を図る。
- ・防災・防犯など安全安心の確保、高齢者への在宅支援の充実を図る。

### ○落合・栗生・愛子・錦ヶ丘等の周辺地域

- ・愛子駅から宮城総合支所周辺の一帯については、宮城地区の中心にふさわしいまちづくりを念頭に、計画的な整備を図る。
- ・当地域の人口増加を踏まえたコミュニティづくり、若い世代が安心して子育てできる環境整備を図る。
- ・交通の利点を活かした良好な住環境づくり、秋保・愛子・泉を連絡する環状線の整備促進を図る。

### ○西部山岳丘陵地域

- ・人口の減少、高齢化の進行に歯止めをかけるため、地域の魅力や暮らしやすさの向上を図り、地域の活性化を図る。
- ・作並温泉や奥新川をはじめとする豊かな自然、定義如来などの名所旧跡といった西部地区の地域資源の更なる魅力向上を図る。

### ③未来型教育の開発と人材育成

- ・少子高齢化時代には一人一人の子供が、将来の日本を背負って立つ人材として育つことが必要。
- ・義務教育から自分を磨き、強く生き抜く力を持つ児童生徒の育成を貫く。
- ・児童生徒数の減少が進む西部地区の学校について、再編も含めた抜本的な対策を講じ、より良い教育環境の構築を図る。

### ○思いやりのある児童生徒(豊かな心)

- ・あらゆる場で豊かな心と、ともに高め合う実践と発表により、自身と実力の育成。
- ・体験活動・交流活動を通して、「思いやりの気持ちを持ち、温かい心で考え方行動できる児童生徒」が子供社会の常識へと進化

### ○つながりのある学校づくり(家庭・地域社会との連携)

- ・地域の人材等の積極的な活用と、地域から学ぶ教育活動の推進(学校では得難い新鮮な学習の場づくり、活用・探求の学習の重視)
- ・学校・地域社会での活動を積み重ね、発表を兼ねて地域行事への積極的な参加・協力
- ・自分づくり(自分への目覚め)教育の推進

### ④防災対策

- ・広大な地域に集落が点在していることから、大雨・豪雪や土砂災害等危険地域における円滑な情報提供や避難のあり方の検討
- ・防災拠点機能及び自衛隊等の災害対策拠点
- ・緊急物資の中継場所の設置
- ・緊急避難場所としての拠点づくり
- ・除融雪対象路線のアンバランス是正の必要性
- ・水害防止のための雨水・排水の整備

### ⑤地域医療

- ・西部地区は医療機関が少ないので、通院手段の確保が必要

### ⑥経済・観光関係

- ・ウイスキー世界最高位受賞のニッカ仙台工場、除染に活用されている仙台産ゼオライト、愛子地区松原工業地域の西部への大胆な拡大
- ・宮城地区の観光資源の魅力向上に取り組むとともに、泉、秋保との連携を強め、仙台市西部地域の観光を一体として盛り上げる。また、これに蔵王までの区域を含めた広域的な観光資源のネットワークを構築することで、更なる魅力の向上を図る。
- ・クマ、イノシシ、サル対策の推進
- ・耕作放棄地の利活用推進
- ・スポーツ産業の振興

### ⑦公園設備

- ・(仮称)中山台西公園の整備
- ・(仮称)愛子公園の整備
- ・サイカチ沼緑地の整備
- ・老朽化した公園施設の維持管理費及び再整備に関する考え方の整理

### ⑧道路整備

- ・市道愛子赤坂線等の既存市街地内の道路拡幅整備
- ・定義地区への安全安心な道路の整備(市道高畠定義線)
- ・狭隘橋梁の拡幅整備(向田団地代替路、落合橋)
- ・主要地方道定義仙台線の地形急峻区間の道路防災対策
- ・市道芋沢赤坂線等の交通ネットワークに資する道路の整備
- ・除融雪対象路線のアンバランス是正の必要性